

ScanSnap Organizer

ユーザーズガイド

はじめに



スキャンスナップ オーガナイザー
このたびは、ScanSnap Organizer をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、ScanSnap Organizer の概要、画面、機能について説明しています。
ご使用になる前に、本書をお読みにになり、ScanSnap Organizer を正しくご使用くださるよう、お願いいたします。
本書が、ScanSnap Organizer を活用していただくために、皆様のお役に立つことを願っております。

本書を表示 / 印刷するには、アドビ システムズ社の Adobe® Acrobat® 7.0 以降または Adobe® Reader® 7.0 以降が必要です。

2011 年	8 月	3 版
--------	-----	-----

商標および登録商標

Microsoft、Windows、Windows Vista、Microsoft Excel、PowerPoint、および SharePoint は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Word は、米国 Microsoft Corporation の製品です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、および Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

Intel、Pentium、および Intel Core は、米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標または商標です。

ABBYY™ FineReader™ Engine ©2011 ABBYY. OCR by ABBYY

ABBYY および FineReader は、ABBYY の商標です。

Evernote は、Evernote Corporation の登録商標または商標です。

Google および Google ドキュメントは、Google Inc. の登録商標または商標です。

Salesforce、Salesforce ロゴ、Salesforce CRM は米国その他の国における米セールスフォース・ドットコム (salesforce.com, inc.) の登録商標または商標です。

ScanSnap、ScanSnap ロゴ、および Rack2-Filer は、株式会社 PFU の日本における登録商標または商標です。

その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

開発元

株式会社 PFU

〒 212-8563 神奈川県川崎市幸区堀川町 580 番地（ソリッドスクエア東館）

TEL: 044-540-4538

© PFU LIMITED 2009-2011

ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的な用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても当社は一切その責任を負いません。

マニュアルの種類

ScanSnap Organizer をご使用の際には、以下のマニュアルを必要に応じてお読みください。

マニュアル	説明	参照方法
ScanSnap オペレーターガイド	ScanSnap の基本的な操作、ソフトウェアのインストール方法、読み取り方法、設定方法、および ScanSnap の取り扱い方について説明しています。	「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Manager」→「オペレーターガイド」を選択します。
ScanSnap Organizer ユーザーズガイド (本書)	ScanSnap Organizer の概要、特長、画面、動作環境、機能について知りたいときにお読みください。	「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Organizer」→「ユーザーズガイド」を選択します。
ScanSnap Organizer ヘルプ	ScanSnap Organizer の操作中（項目を入力するときなど）にわからないことがあったときにお読みください。 すべての操作手順、画面説明、メッセージについて説明しています。	ヘルプの起動方法については、「付録 A ヘルプの起動方法」(45 ページ) を参照してください。

■ 本書の読み方

本書の構成

本書は、以下のような構成になっています。

第1章 ScanSnap Organizer をお使いになる前に

ScanSnap Organizer の概要、特長、動作環境、起動 / 終了方法について説明しています。

第2章 操作画面

ScanSnap Organizer の画面および各項目について説明しています。

第3章 機能一覧

ScanSnap Organizer の機能について説明しています。

付録 A ヘルプの起動方法

ScanSnap Organizer ヘルプの起動方法について説明しています。


付録 B インストール / アンインストール

ScanSnap Organizer のインストールおよびアンインストール方法の参照先を示しています。

ScanSnap Organizer をご利用になる前に、第1章から第3章までを順にお読みください。ScanSnap Organizer の操作手順、画面説明、メッセージの対処方法については、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。

本書で使用している記号

本書では、説明文中に以下の記号を使用しています。

記号	説明
	特に注意が必要な事項を記載しています。 必ずお読みください。

連続する操作の表記

本文中の操作手順で、連続する操作手順を「→」でつなげて記載しています。

例：「スタート」メニュー → 「コンピュータ」を選択します。

本書に掲載している画面

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

画面は、改善のため予告なく変更することがあります。

本書では、Windows Vista の画面を例として説明します。

お使いのオペレーティングシステムによって、表示される画面および操作が異なる場合があります。表示された画面が、本書に掲載している画面と異なる場合は、実際の画面に従って操作してください。

本書での略記

本書では、以下の用語について省略して記載しています。

Windows 7	: Windows [®] 7 Starter operating system 日本語版 Windows [®] 7 Home Premium operating system 日本語版 Windows [®] 7 Professional operating system 日本語版 Windows [®] 7 Enterprise operating system 日本語版 Windows [®] 7 Ultimate operating system 日本語版
Windows Vista	: Windows Vista [®] Home Basic operating system 日本語版 Windows Vista [®] Home Premium operating system 日本語版 Windows Vista [®] Business operating system 日本語版 Windows Vista [®] Enterprise operating system 日本語版 Windows Vista [®] Ultimate operating system 日本語版
Windows XP	: Windows [®] XP Professional operating system 日本語版 Windows [®] XP Home Edition operating system 日本語版
Windows 2000	: Windows [®] 2000 Professional operating system 日本語版
Windows	: Windows 7、Windows Vista、Windows XP、および Windows 2000
Word	: Microsoft [®] Word 2010 Microsoft [®] Office Word 2007 Microsoft [®] Office Word 2003 Microsoft [®] Office Word 2002
Excel	: Microsoft Excel [®] 2010 Microsoft [®] Office Excel 2007 Microsoft [®] Office Excel 2003 Microsoft [®] Office Excel 2002
PowerPoint	: Microsoft [®] PowerPoint [®] 2010 Microsoft [®] Office PowerPoint [®] 2007 Microsoft [®] Office PowerPoint [®] 2003 Microsoft [®] Office PowerPoint [®] 2002
SharePoint Server 2010	: Microsoft [®] SharePoint [®] Server 2010 日本語版
SharePoint Server 2007	: Microsoft [®] Office SharePoint [®] Server 2007 日本語版


SharePoint Portal Server 2003	: Microsoft® SharePoint® Portal Server 2003 日本語版
SharePoint Foundation 2010	: Microsoft® SharePoint® Foundation 2010 日本語版
SharePoint Services 2.0/3.0	: Microsoft® Windows® SharePoint® Services 2.0/3.0 日本語版
SharePoint	: SharePoint Server 2010、SharePoint Server 2007、SharePoint Portal Server 2003、SharePoint Foundation 2010、および SharePoint Services 2.0/3.0
Office Live	: Microsoft® Office Live
.NET Framework	: Microsoft® .NET Framework
Adobe Reader	: Adobe® Reader®
Adobe Acrobat	: Adobe® Acrobat®
Adobe PDF IFilter	: Adobe® PDF IFilter
ABBYY FineReader for ScanSnap	: ABBYY FineReader for ScanSnap™ 本書では、ScanSnap に添付されている ABBYY FineReader for ScanSnap の使用を前提に説明しています。特に指定がない場合は、ScanSnap に添付されている ABBYY FineReader for ScanSnap のことを指します。 また、予告なくバージョンを変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。 本書の説明が実際の画面と異なる場合は、ABBYY FineReader for ScanSnap のヘルプを参照してください。
Google ドキュメント	: Google ドキュメント™
ScanSnap	: カラー イメージ スキャナ ScanSnap シリーズ (*) * :ScanSnap N1800 は未サポートです。

Windows XP/Windows 2000 をお使いの方へ

本書は Windows 7/Windows Vista でお使いになることを前提に説明しています。Windows XP/Windows 2000 では、ScanSnap Organizer の画面の表示が以下のように異なります。本書をお読みの際にはご注意ください。

Windows 7/Windows Vista (本書の画面の表示)	Windows XP/Windows 2000
「ScanSnap」フォルダー	「My ScanSnap」フォルダー

目次



はじめに.....	2
■ 本書の読み方	4
第 1 章 ScanSnap Organizer をお使いになる前に.....	9
1.1 概要	10
1.2 特長	11
1.3 動作環境	12
1.4 起動と終了	14
■ ScanSnap Organizer の起動	14
■ ScanSnap Organizer の終了	15
第 2 章 操作画面.....	16
2.1 メイン画面	17
■ ファイル一覧のスタイル（表示形式）.....	19
■ リボン	23
2.2 ビューア画面	28
■ ビューア画面の画面モード（表示形式）.....	30
■ リボン	31
第 3 章 機能一覧.....	35
3.1 機能一覧	36
■ ファイル/フォルダー/キャビネットの管理.....	36
■ ファイルの編集.....	36
■ ファイルのインポート/エクスポート.....	37
■ オフィス機能の使用.....	37
■ 検索可能な PDF ファイルへの変換	37
■ キーワードの設定	38
■ ファイルの振り分け.....	38
■ 見開き作成	38

■ ファイルの検索	39
■ 画面表示の変更	40
■ ScanSnap との連携	40
■ ABBYY FineReader for ScanSnap との連携	40
■ Rack2-Filer との連携	40
■ Evernote との連携	41
■ SharePoint との連携	41
■ オンラインアップデート	44
付録 A ヘルプの起動方法	45
付録 B インストール/アンインストール	46
■ インストール	46
■ アンインストール	46
索引	47

第 1 章



ScanSnap Organizer をお使いになる前に

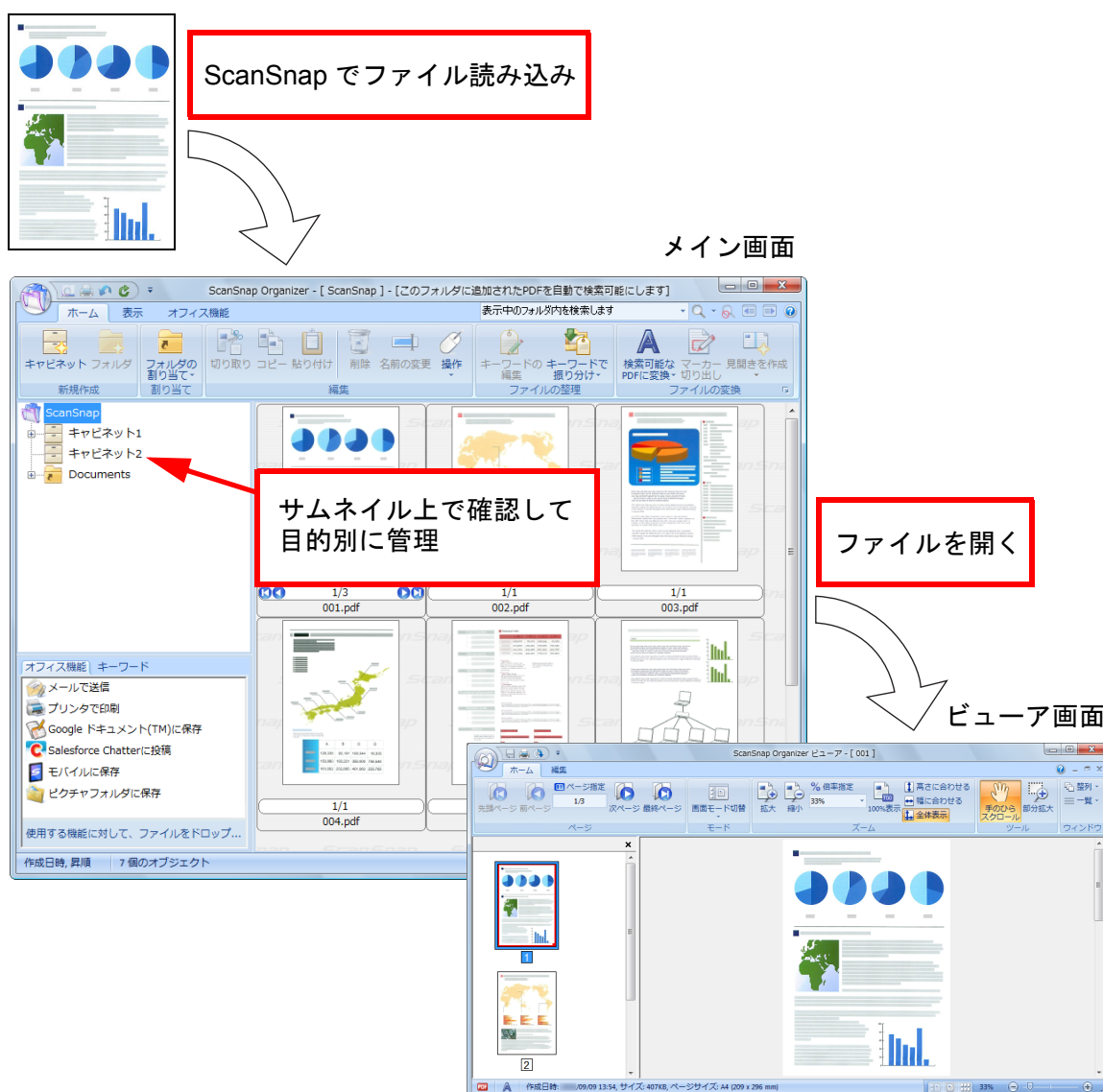
この章では、ScanSnap Organizer の概要、特長、動作環境、および起動と終了について説明します。

1.1	概要	10
1.2	特長	11
1.3	動作環境	12
1.4	起動と終了	14

1.1 概要

ScanSnap Organizer は、ScanSnap で読み取った原稿のイメージデータ（PDF ファイルおよび JPEG ファイル）を一覧表示して、整理および管理するためのアプリケーションです。ファイルを開かずに閲覧したり、目的別にフォルダーを作成して、ファイルを整理したりできます。

また、複数ページの PDF ファイルは、サムネイル上で、ページをめくってイメージデータを確認できます。



1.2 特長

ScanSnap Organizer の特長は、以下のとおりです。

- サムネイル上で、ページをめくって閲覧できます。
- ScanSnap を利用して読み取った PDF ファイルの文字列を認識（OCR 処理）したり、マーカーを引いた文字列をキーワードとして設定することで、検索可能な PDF ファイルに変換できます。これにより、文字列による検索が可能となり、目的のファイルをすばやく見つけられます。
なお、検索可能な PDF ファイルへの変換は、コンピュータ（CPU）の空き時間に行うこともできるため、ほかの操作に影響を与えません。
- ScanSnap Organizer ビューアで、ファイルの表示と編集（ページの回転、削除、移動、挿入、傾き補正、トリミング、キーワード設定、見開き作成など）を行えます。
- ファイルをメールに添付したり、印刷したりできます。
- セキュリティ保護のために、PDF ファイルを開くためのパスワードを設定できます。
- ページ上にマーカーペンで囲まれた部分がある場合、その部分を切り出して、スクラップを作成できます。
- ファイルを一括して、オフィス機能と連携できます。

1.3 動作環境

ScanSnap Organizer の動作に必要な環境は、以下のとおりです。

オペレーティングシステム (*1)(*2)	Windows 7	Windows Vista、Windows XP、 または Windows 2000
CPU(*3)	Intel® Pentium® 4 プロセッサ 1.8GHz 以上 (Intel® Core™2 Duo プロセッサ 2.2GHz 以上推奨)	
メモリ (*3)	32bit : 1G バイト以上 64bit : 2G バイト以上	512M バイト以上 (1G バイト以上推奨)
ディスク容量	620M バイト以上	
ディスプレイの解像度	800 × 600 (ピクセル) 以上 (*4)	

*1 : 最新の Service Pack を適用したオペレーティングシステムでの使用を推奨します。

*2 : サポートしているオペレーティングシステムについては、使用している ScanSnap のオペレーターガイドの「動作環境」を参照してください。

*3 : 上記の環境より、ScanSnap の推奨環境の方が高い場合は、ScanSnap の推奨環境以上での使用を推奨します。

*4 : フォント サイズが大きい場合、一部の画面が正常に表示されないことがあります。この場合は、フォント サイズを小さくして使用してください。

検索機能を使用する場合、以下のアプリケーションが必要です。

- Adobe Acrobat 検索を行う場合

Windows 7	Windows Vista	Windows XP	Windows 2000
Adobe Acrobat 9.2 以降	Adobe Acrobat 8.1 以降	Adobe Acrobat 7.0 以降	Adobe Acrobat 7.0 または 8.0

- Windows デスクトップサーチを行う場合

Windows 7	Windows Vista	Windows XP	Windows 2000
アプリケーションは不要です。(*)		Windows デスクトップサーチ 3.01 以降	検索機能は使用できません。

* : Windows 7/Windows Vista には、Windows デスクトップサーチ相当の機能があるため、別途アプリケーションは不要です。

Microsoft Office SharePoint Server 連携機能、Google ドキュメントに保存機能、Salesforce Chatter に投稿機能、またはモバイルに保存機能を使用する場合、.NET Framework 3.0 が必要です。

各オペレーティングシステムと .NET Framework の関係は以下のとおりです。

Windows 7	Windows Vista	Windows XP(*2)	Windows 2000
.NET Framework 3.0 インストール済み。(*1)		.NET Framework 3.0 はインストールされていません。(*1)	.NET Framework 3.0 はインストールできません。

*1 : .NET Framework 3.0 は、.NET Framework 3.5 (SP1 以降) にも含まれています。オペレーティングシステムの最新のアップデートを行って、.NET Framework 3.5 (SP1 以降) を使用することを推奨します。

*2 : .NET Framework 4 以降をインストール済みの場合でも .NET Framework 3.0 は含まれていないため、.NET Framework 3.0 を別途インストールする必要があります。

1.4 起動と終了

ScanSnap Organizer の起動方法と終了方法について説明します。

■ ScanSnap Organizer の起動

直接起動する場合

以下のどちらかの操作で起動します。



- デスクトップ上の「ScanSnap Organizer」アイコン（Organizer）をダブルクリックします。
- 「スタート」メニュー → 「すべてのプログラム」 → 「ScanSnap Organizer」 → 「ScanSnap Organizer」をクリックします。



ScanSnap Organizer を起動すると、PDF ファイルを自動的に検索可能な PDF ファイルへ変換するときの設定内容を、変更するかどうかのメッセージが表示されます。メッセージに表示されている設定内容を確認し、設定内容を変更する場合は、[はい] ボタンをクリックしてください。設定内容を変更しない場合は、[いいえ] ボタンをクリックしてください。

ScanSnap Manager から起動する場合

以下の方法で ScanSnap Manager の画面から起動します。

• ScanSnap クイックメニューからの起動

1. 読み取りを実行します。
⇒ScanSnap クイックメニューが起動されます。
2. 「このコンピュータに保存」を選択します。
⇒ScanSnap Organizer が起動されます。



• ScanSnap Manager の設定画面からの起動

1. ScanSnap Manager の設定画面の「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「ScanSnap Organizer」を選択します。
2. 読み取りを実行します。
⇒ScanSnap Organizer が起動されます。

起動方法の詳細は、使用している機種の実用ガイドを参照してください。

■ ScanSnap Organizer の終了

ScanSnap Organizer は、以下の方法で終了します。

- メイン画面の  をクリックし、アプリケーションメニューの [アプリケーションの終了] ボタンをクリックします。
- メイン画面のタイトルバーの  をクリックします。

メイン画面については、「[2.1 メイン画面](#)」(17 ページ) を参照してください。

第 2 章



操作画面

この章では、ScanSnap Organizer の画面および各項目について説明します。

ScanSnap Organizer には、ファイルを管理するための「メイン画面」と、ファイルを表示 / 編集するための「ビューア画面」があります。

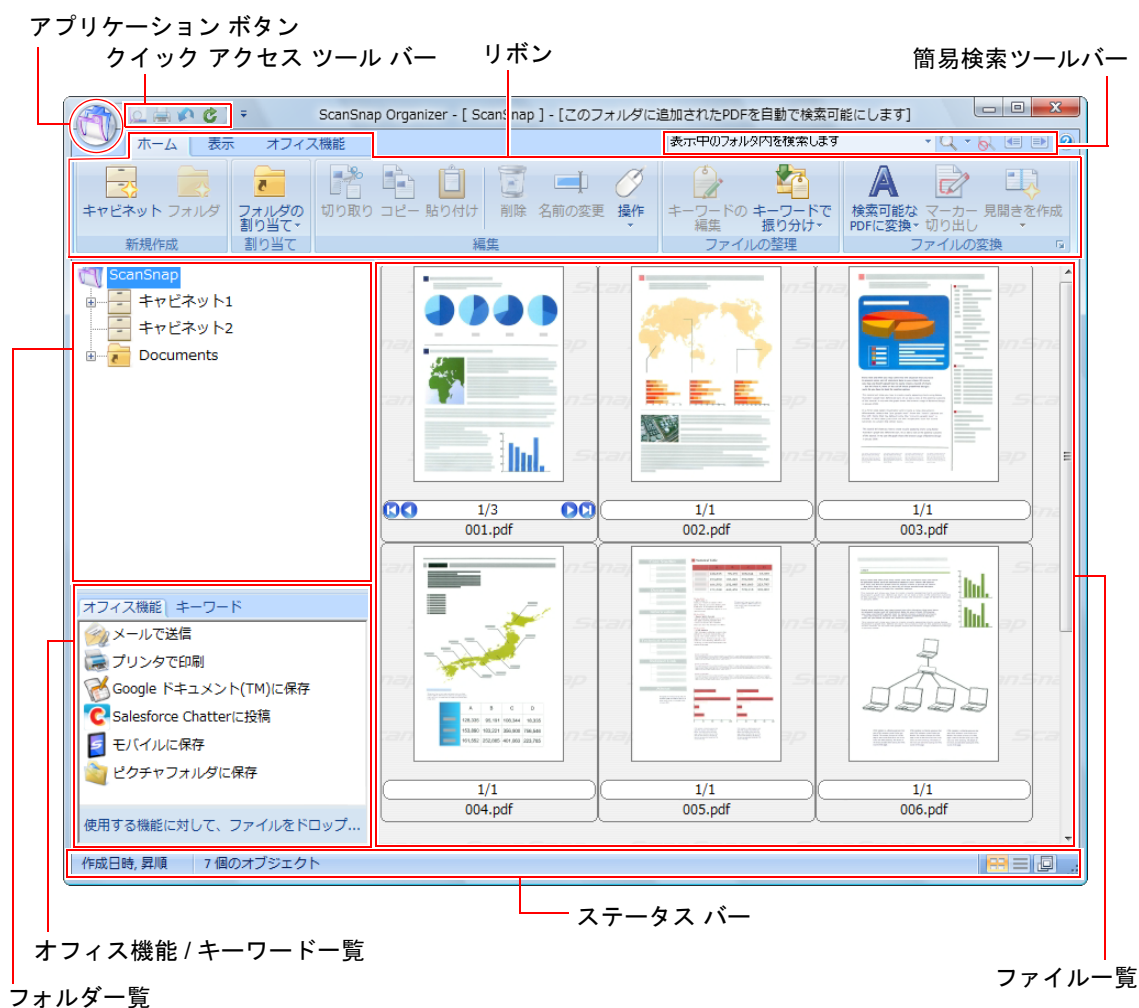
操作中に表示される画面についての詳細は、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。

2.1	メイン画面	17
2.2	ビューア画面	28

2.1 メイン画面

メイン画面は、ファイルを管理するための画面です。ScanSnap Organizer を起動したときに表示されます。

メイン画面の構成は、以下のとおりです。





- ScanSnap Organizer は、表示性能向上のためにキャッシュデータを作成します。このキャッシュデータは、サムネイル表示可能な PDF ファイルに対して作成され、PDF ファイルが存在するフォルダーに「.organizer」という隠しフォルダーを作成し、その配下に配置されます。キャッシュデータはサムネイル表示したページ分だけ作成されます。本データを削除すると表示性能に影響がありますので、削除しないでください。
- CD-ROM などの書き込みできないメディア上にある PDF ファイルを表示する場合、キャッシュデータは作成されません。イメージデータを早く表示したい場合は、いったんデータをハードディスク上にコピーし、キャッシュデータを作成してから、キャッシュデータごと CD-R などに保存し直してください。
- 読み取り後、パスワード付加などの処理が完了するまでの間、ScanSnap Organizer での表示に時間がかかったり、表示されなくなったりすることがあります。読み取り後の処理が完了してもファイルが表示されない場合は、メイン画面の「ホーム」



タブの **操作** をクリックして「最新の情報に更新」をクリックし、ファイル一覧の表示を最新の状態にしてください。

- アプリケーション ボタン
アプリケーションメニューが表示されます。
アプリケーションメニューの詳細は、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。
- クイック アクセス ツールバー
クイック アクセス ツールバーには、よく使用する機能が登録されています。
クイック アクセス ツールバーに登録する機能や表示位置は、変更できます。
- リボン
メイン画面で行える機能が、操作の種類ごとに、以下のタブに分類されて表示されます。
タブをクリックすると、各タブの内容が表示されます。
 - 「ホーム」タブ
 - 「表示」タブ
 - 「オフィス機能」タブ
 各タブの詳細は、「[リボン](#)」(23 ページ) を参照してください。
- 簡易検索ツールバー
ファイルを検索するときに使用する項目が配置されています。
- フォルダ一覧
ScanSnap Organizer で設定された表示フォルダーと、その直下にあるキャビネット、フォルダー、割り当てフォルダーのアイコンが一覧で表示されます。
フォルダ一覧の詳細は、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。
- オフィス機能 / キーワード一覧
「オフィス機能」と「キーワード」が一覧表示されます。
オフィス機能 / キーワードのタブをクリックすることで、切り替えて表示できます。
オフィス機能 / キーワード一覧の詳細は、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。

- ファイラー一覧
 - フォルダ一覧で選択したフォルダ内のファイルが表示されます。ファイルは以下のスタイルで表示できます。
 - サムネイル表示
 - リスト表示
 PDF ファイルおよび JPEG ファイル以外のファイルは、ファイルに関連付けられたアプリケーションのアイコンが表示されます。ファイル一覧の詳細は、「[ファイラー一覧のスタイル（表示形式）](#)」（19 ページ）を参照してください。
- ステータス バー
 - 以下の情報が表示されます。ステータス バーに表示する情報は、変更できます。
 - ファイラー一覧に表示されているファイルの総数
 - ファイルの並べ替え順
 - ファイルの詳細（選択されているファイルの作成日時やサイズ）
 - スタイルの切り替えボタン
 - ポップアップサムネイルの表示切り替えボタン

■ ファイラー一覧のスタイル（表示形式）

ファイラー一覧には、指定したスタイルに合わせてファイルが表示されます。スタイルの変更方法は、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。スタイルには、以下の種類があります。

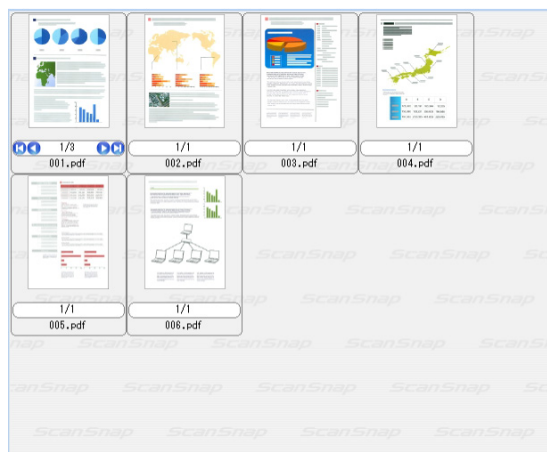
サムネイル表示

PDF ファイルまたは JPEG ファイルはサムネイルで表示されます。そのほかのファイルは、ファイルに関連付けられたアプリケーションのアイコンで表示されます。サムネイルは、以下のサイズに変更できます。

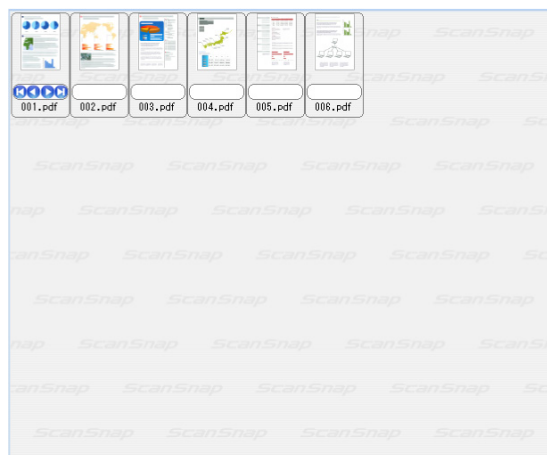
- 大
 - ファイルを、196 × 196（ピクセル）のサイズで表示します。



- 中
ファイルを、128 × 128 (ピクセル) のサイズで表示します。



- 小
ファイルを、96 × 96 (ピクセル) のサイズで表示します。



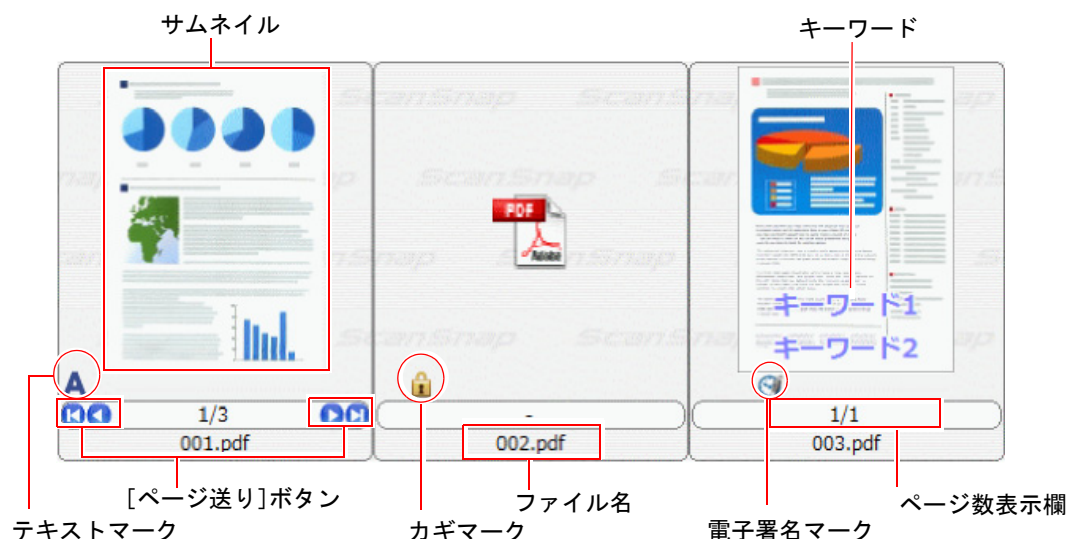
- トップ
イメージの上端だけ表示します。また、表示できる横幅は最大 640 (ピクセル) です。



●サムネイル画面

ファイル一覧をサムネイル（ファイルの内容が縮小表示されたイメージデータ）で表示したときの画面です。

サムネイル画面の構成は、以下のとおりです。



● サムネイル

PDF ファイルまたは JPEG ファイルはサムネイルで表示されます。そのほかのファイルは、ファイルに関連付けられたアプリケーションのアイコンで表示されます。





● キーワード

「表示」タブの「キーワードを表示」チェックボックスをチェックした場合、ファイルに設定されているキーワードが表示されます。

● [ページ送り] ボタン

ファイルが複数ページの場合に表示されます。

以下のように動作します。

-  先頭ページへ移動
-  前のページへ移動
-  次のページへ移動
-  最後のページへ移動


● ファイル名

ファイルの名前が表示されます。
ファイル名は、直接入力して変更できます。

● ページ数表示欄



表示中のページ数および総ページ数が表示されます。
ファイルが複数ページの場合、ページ数を直接入力して表示ページを変更できます。

サムネイルの表示サイズが「小」の場合、表示されません。

- テキストマーク ()

テキスト情報が埋め込まれている PDF ファイルの場合に、ページ単位で表示されます。


ただし、サムネイルにイメージデータが表示されず、カギマークが表示された PDF ファイルの場合は、テキストマークは表示されません。

検索可能な PDF ファイルに変換中の PDF ファイルは、サムネイルにイメージデータが表示されず、変換中のテキストマーク () が表示されます。この表示になっている間は、PDF ファイルを操作できません。
- カギマーク ()

PDF ファイルにパスワードが設定されている場合に表示されます。

パスワードが設定されている場合、サムネイルに PDF のアイコンとカギマークが表示され、ページ数は「-」となります。







ただし、ScanSnap Manager が起動中で、ScanSnap Manager で指定した固定パスワードと同じパスワードが PDF ファイルに設定されている場合は、サムネイルにイメージデータが表示されます。

また、「権限パスワード」が設定されていても、「内容のコピーと抽出」が許可されていれば、サムネイルにイメージデータが表示されます。
- 電子署名マーク ()

PDF ファイルに電子署名が設定されている場合に表示されます。

リスト表示






ファイルがリストで表示されます。

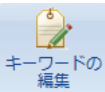
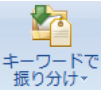



名前	種類	サイズ	更新日時	作成日時
 001.pdf	PDF ファイル	399 KB	/09/09 13:...	/09/09 13:...
 002.pdf	PDF ファイル	117 KB	/09/09 13:...	/09/09 13:...
 003.pdf	PDF ファイル	159 KB	/09/09 13:...	/09/09 13:...
 004.pdf	PDF ファイル	119 KB	/09/09 13:...	/09/09 13:...
 005.pdf	PDF ファイル	131 KB	/09/09 13:...	/09/09 13:...
 006.pdf	PDF ファイル	135 KB	/09/09 13:...	/09/09 13:...

■ リボン




メイン画面のリボンに登録されている項目の名称と機能は、以下のとおりです。




「ホーム」タブ

項目	名称	機能
 キャビネット	キャビネット	フォルダー一覧に新しいキャビネットを作成します。
 フォルダ	フォルダ	フォルダー一覧のキャビネットの配下に、新しいフォルダを作成します。
 フォルダの割り当て	フォルダの割り当て	<p>任意のフォルダーを、フォルダー一覧に表示するフォルダーとして割り当てます。</p>  <p>フォルダの割り当ての部分をクリックすると、サブメニューが表示されます。</p>  <p>フォルダの割り当ての部分をクリックすると、サブメニューの「フォルダの割り当て」をクリックしたときと同じ動作になります。</p>
 切り取り	切り取り	選択しているキャビネット、フォルダー、またはファイルを切り取ります。
 コピー	コピー	選択しているキャビネット、フォルダー、またはファイルをコピーします。
 貼り付け	貼り付け	切り取りまたはコピーした内容を貼り付けます。
 削除	削除	選択しているキャビネット、フォルダー、またはファイルを削除します。
 名前の変更	名前の変更	選択しているキャビネット、フォルダー、割り当てフォルダー、またはファイルの名前を変更します。
 操作	操作	<p>ファイルに対して、以下の操作をします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 元に戻す ● すべて選択 ● 最新の情報に更新

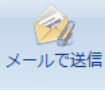




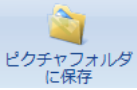
項目	名称	機能
 キーワードの編集	キーワードの編集	PDF ファイルに設定されているキーワードを編集します。
 キーワードで振り分け	キーワードで振り分け	ファイルに対して、以下の操作をします。 <ul style="list-style-type: none"> 振り分けの実行 振り分け条件に従って、PDF ファイルを振り分けます。 振り分け条件の変更 振り分け条件の変更を行います。 このファイルから振り分け条件を作成 選択したファイルから、振り分け条件を作成します。
 検索可能な PDF に変換	検索可能な PDF に変換	以下の操作をします。 <ul style="list-style-type: none"> 選択中の PDF を変換 選択している PDF ファイルを、検索可能な PDF ファイルへ変換します。 表示中のフォルダの全 PDF を変換 選択しているフォルダに格納されている PDF ファイルを、検索可能な PDF ファイルへ変換します。 対象ファイル一覧 検索可能にする PDF ファイルの一覧を呼び出します。
 マーカー切り出し	マーカー切り出し	選択している PDF ファイル内のマーカーで囲まれている範囲を切り出します。
 見開きを作成	見開きを作成	2つのページの並べ方を以下から指定して、見開きページのファイルを作成します。 <ul style="list-style-type: none"> 上下に結合 左右に結合

「表示」タブ

項目	名称	機能
 スタイル	スタイル	ファイル一覧のスタイルを、サムネイル表示（大 / 中 / 小 / トップ）またはリスト表示に切り替えます。
 この順に整列	この順に整列	ファイル一覧に表示されているファイルを、以下の項目をキーにして、昇順 / 降順で並べ替えます。 <ul style="list-style-type: none"> 名前 種類 サイズ 更新日時 作成日時 フォルダ名（Windows デスクトップサーチの実行時に作成される「検索結果」フォルダを選択した場合） パス（サイト上のファイルの検索時に作成される「検索結果」フォルダを選択した場合）
 昇順で並べ替え	昇順で並べ替え	ファイルを、「この順に整列」で指定した項目をキーにして昇順で並べ替えます。




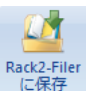
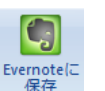
項目	名称	機能
	降順で並べ替え	ファイルを、「この順に整列」で指定した項目をキーにして降順で並べ替えます。
<input checked="" type="checkbox"/> ファイル名を表示	ファイル名を表示	ファイル一覧がサムネイル表示（大 / 中 / 小 / トップ）の場合に、ファイル名の表示 / 非表示を切り替えます。
<input type="checkbox"/> ポップアップサムネイルを表示	ポップアップサムネイルを表示	ファイル一覧がサムネイル表示（大 / 中 / 小 / トップ）の場合に、ポップアップサムネイルの表示 / 非表示を切り替えます。
<input checked="" type="checkbox"/> キーワードを表示	キーワードを表示	ファイル一覧がサムネイル表示（大 / 中 / トップ）の場合に、キーワードの表示 / 非表示を切り替えます。
	昇順で並べ替え	フォルダーを名前の昇順で並べ替えます。
	降順で並べ替え	フォルダーを名前の降順で並べ替えます。
<input checked="" type="checkbox"/> オフィス機能	オフィス機能	オフィス機能 / キーワード一覧の「オフィス機能」タブの表示 / 非表示を切り替えます。
<input checked="" type="checkbox"/> キーワード	キーワード	オフィス機能 / キーワード一覧の「キーワード」タブの表示 / 非表示を切り替えます。


「オフィス機能」タブ

項目	名称	機能
 メールで送信	メールで送信	選択しているファイルをメールに添付して送信します。
 プリンタで印刷	プリンタで印刷	選択しているファイルをプリンターで印刷します。
 Googleドキュメント(TM)に保存	Googleドキュメント(TM)に保存	選択しているファイルをGoogleドキュメントに保存します。(*)
 Salesforce Chatterに投稿	Salesforce Chatterに投稿	選択しているファイルをSalesforce Chatterに投稿します。(*)
 モバイルに保存	モバイルに保存	選択しているファイルをモバイル機器に保存します。(*)
 ピクチャフォルダに保存	ピクチャフォルダに保存	選択しているファイルをピクチャフォルダに保存します。

* : Windows XP以降で、かつ .NET Framework 3.0 をインストールする必要があります。

連携アプリケーションをインストールすると、以下の機能を実行できます。

項目	名称	機能
 Word文書に変換	Word文書に変換	選択しているPDFファイルをWordの文書に変換します。(*1)
 Excel文書に変換	Excel文書に変換	選択しているPDFファイルをExcelの文書に変換します。(*1)
 PowerPoint(R)文書に変換	PowerPoint(R)文書に変換	選択しているPDFファイルをPowerPointの文書に変換します。(*1)
 Rack2-Filerに保存	Rack2-Filerに保存	選択しているPDFファイルをRack2-Filerに保存します。(*2)
 Evernoteに保存	Evernoteに保存	選択しているファイルをEvernoteに保存します。(*3)

項目	名称	機能
 SharePointに保存	SharePointに保存	選択しているファイルを SharePoint または Office Live に保存します。(*4)

*1 : ABBYY FineReader for ScanSnap (4.1 以降推奨) をインストールする必要があります。

*2 : Rack2-File (V5.0 以降推奨) をインストールする必要があります。

*3 : Windows XP 以降で、かつ Evernote for Windows 3.5 以降をインストールする必要があります。

*4 : Scan to Microsoft SharePoint をインストールする必要があります。

2.2 ビューア画面

ビューア画面は、ファイルを表示 / 編集するための画面です。PDF ファイルおよび JPEG ファイルを表示するときに、メイン画面から起動されます。






PDF ファイルは、ScanSnap で読み取った場合だけ編集できます。

ビューア画面の起動方法は、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。
ビューア画面の構成は、以下のとおりです。



- アプリケーション ボタン
 アプリケーションメニューが表示されます。
 アプリケーションメニューの詳細は、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。
- クイック アクセス ツール バー
 クイック アクセス ツール バーには、よく使用する機能が登録されています。
 クイック アクセス ツール バーに登録する機能や表示位置は、変更できます。

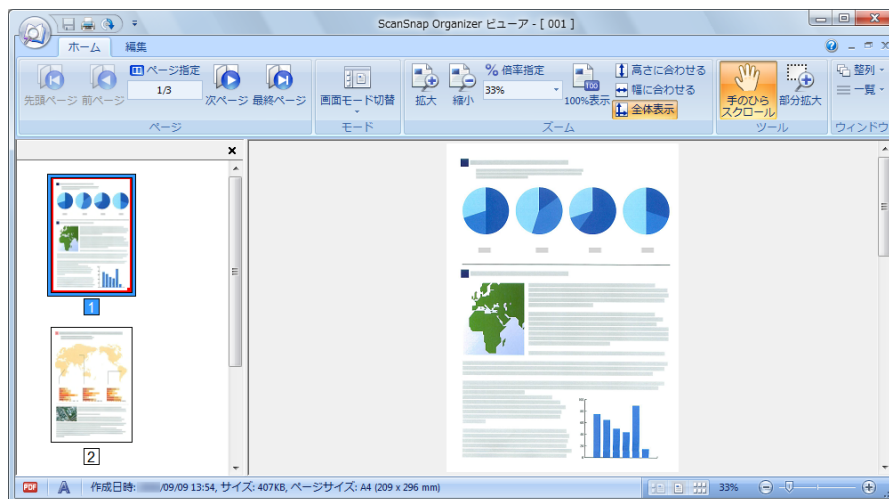
- リボン
ビューア画面で行える機能が、操作の種類ごとに、以下のタブに分類されて表示されます。
タブをクリックすると、各タブの内容が表示されます。
 - 「ホーム」タブ
 - 「編集」タブ各タブの詳細は、「リボン」(31 ページ) を参照してください。
- ページ一覧
PDF ファイルまたは JPEG ファイル内のページが、サムネイルで表示されます。
ページ一覧とページ表示を合わせて、「ウィンドウ」と呼びます。
- ページ表示
ページ一覧で選択しているページが表示されます。
ページ一覧とページ表示を合わせて、「ウィンドウ」と呼びます。
- ステータス バー
以下の情報が表示されます。ステータス バーに表示する情報は変更できます。
 - ファイル種別 (PDF ファイルまたは JPEG ファイルを示すアイコン)
 - テキストマーク ()
表示しているページが検索可能な場合に表示されます。
 - カギマーク ()
PDF ファイルにパスワードが設定されている場合に表示されます。
 - 電子署名マーク ()
PDF ファイルに電子署名が設定されている場合に表示されます。
 - ファイル情報 (作成日時、ファイルサイズ、ページサイズ)
 - 画面モード切替ボタン
 - ズーム (ページの表示倍率)
 - ズーム スライダー

■ ビューア画面の画面モード（表示形式）

ビューア画面には、指定した画面モードに合わせてファイルが表示されます。
画面モードの変更方法は、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。
画面モードには、以下の種類があります。

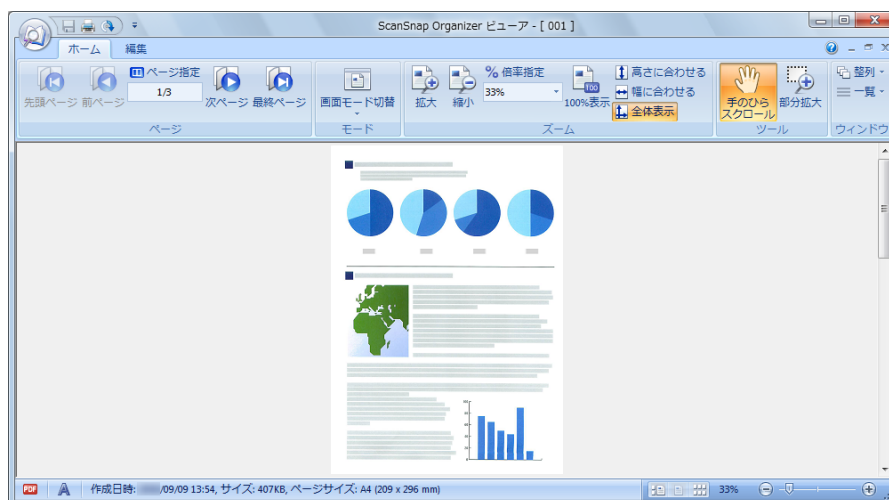
すべて表示（ページ一覧とページ表示）

ページ一覧（左側）で全ページのサムネイルを表示して、ページ表示（右側）にページ一覧で選択したページを表示します。



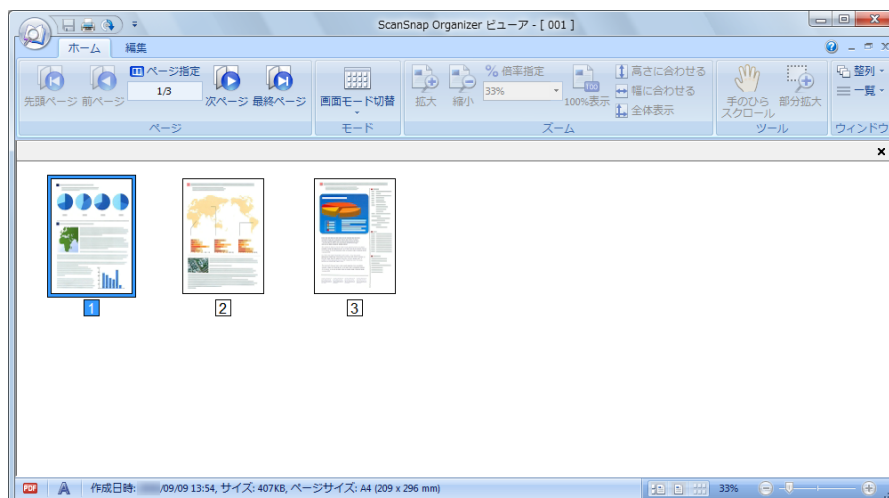
ページ表示のみ

ページを単一ページで表示します。



ページ一覧のみ






ページをサムネイルの一覧で表示します。

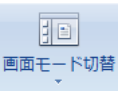







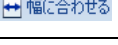









■ リボン

ビューア画面のリボンに登録されている項目の名称と機能は、以下のとおりです。








「ホーム」タブ









項目	名称	機能
 先頭ページ	先頭ページ	先頭ページを表示します。
 前ページ	前ページ	前のページを表示します。
 ページ指定 1/3	ページ指定	ページ番号を指定して、ページを表示します。
 次ページ	次ページ	次のページを表示します。
 最終ページ	最終ページ	最終ページを表示します。

項目	名称	機能
	画面モード切替	<p>ビューア画面の画面モードを切り替えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> すべて表示（ページ一覧とページ表示） ページ一覧とページを表示します。 ページ表示のみ ページだけ表示します。 ページ一覧のみ ページ一覧だけ表示します。 <p>の部分をクリックするたびに、画面モードが切り替わります。</p> <p>の部分をクリックすると、サブメニューが表示されます。</p>
	拡大	ページを拡大して表示します。
	縮小	ページを縮小して表示します。
	倍率指定	ページの表示倍率を指定して、ページを表示します。
	100% 表示	ページの表示倍率を 100% にして、ページを表示します。
	高さに合わせる	ウィンドウの高さに合わせて、ページを表示します。
	幅に合わせる	ウィンドウの幅に合わせて、ページを表示します。
	全体表示	ウィンドウのサイズに合わせて、ページ全体を表示します。
	手のひらスクロール	拡大表示しているページをドラッグして、ページをスクロールします。
	部分拡大	<p>指定した部分を拡大して表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ページ上でマウスをドラッグした場合は、ドラッグした範囲を拡大します。 ページ上で左クリックした場合は、既定のスケールに従って拡大します。 <p>なお、「Ctrl」キーを押しながら、マウスをドラッグまたは左クリックした場合は、縮小して表示します。</p>

項目	名称	機能
	整列	<p>複数起動しているウィンドウを整列して、以下のように表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 重ねて表示 ● 上下に並べて表示 ● 左右に並べて表示 <p> の部分をクリックするたびに、表示が切り替わります。</p> <p> の部分をクリックすると、サブメニューが表示されます。</p>
	一覧	複数起動しているウィンドウを一覧で表示し、アクティブにする（最前面に表示する）ウィンドウを指定します。

「編集」タブ

項目	名称	機能
	元に戻す	<p>直前に行った以下の操作を、操作前の状態に戻します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ページの切り取り ● ページの貼り付け ● ページの挿入 ● ページの削除 ● ページの回転 ● ページの移動 ● ページのトリミング ● ページの傾き補正 ● キーワード設定 ● PDF ファイルを開くためのパスワード設定
	切り取り	選択しているページを切り取ります。
	コピー	選択しているページをコピーします。
	貼り付け	切り取りまたはコピーしたページを貼り付けます。
	ページの挿入	別ファイルからページを挿入します。
	ページの削除	選択しているページを削除します。
	左 90 度回転	選択しているページを左に 90 度回転します。

項目	名称	機能
 180度回転	180度回転	選択しているページを180度回転します。
 右90度回転	右90度回転	選択しているページを右に90度回転します。
 傾き補正	傾き補正	選択しているページの傾きを補正します。
 トリミング	トリミング	選択しているページに対してトリミングします。
 キーワード設定	キーワード設定	PDFファイルにキーワードを設定します。 選択しているページ内の文字列を認識（OCR処理）し、その認識結果をキーワードとして設定もできます。
 見開きを作成	見開きを作成	2つのページの並べ方を以下から指定して、新しいページを作成します。 <ul style="list-style-type: none"> • 上下に結合 • 左右に結合
 すべて選択	すべて選択	すべてのページを選択します。
 表示ページのみ選択	表示ページのみ選択	表示ページだけ選択します。

第3章



機能一覧

この章では、ScanSnap Organizer の機能について説明します。
それぞれの機能の使い方については、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。

3.1 機能一覧	36
----------------	----

3.1 機能一覧

以下に、ScanSnap Organizer の機能を示します。

各機能の詳細および操作については、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。

■ ファイル / フォルダー / キャビネットの管理

フォルダーやキャビネットを作成して、ファイルの整理や管理ができます。

- キャビネットの作成
- フォルダーの作成
- フォルダーの割り当て
- 割り当てフォルダーの解除
- 割り当てフォルダーの確認
- 切り取り
- コピー
- 貼り付け
- 削除
- 名前の変更
- 表示フォルダーの変更
- 並べ替え
- 最新の情報に更新

■ ファイルの編集

ファイルに対して、以下の編集が行えます。

- ページの切り取り
- ページのコピー
- ページの貼り付け
- ページの挿入
- ページの削除
- ページの回転
- ページの傾き補正
- ページのトリミング
- ページの移動
- ファイルの保存
- PDF ファイルを開くためのパスワードの設定
- ファイルのプロパティの表示
- ページ上のマーカーで囲まれた範囲の切り出し（マーカー切り出し）

■ ファイルのインポート / エクスポート

ファイルをインポートまたはエクスポートできます。

- ファイルのインポート
ScanSnap Organizer で管理していないフォルダーのファイルを、「ScanSnap」フォルダー（Windows XP/Windows 2000 の場合は「My ScanSnap」フォルダー）に取り込みます。
- ファイルのエクスポート
「ScanSnap」フォルダー（Windows XP/Windows 2000 の場合は「My ScanSnap」フォルダー）のファイルを、ScanSnap Organizer で管理していないフォルダーへコピーします。

■ オフィス機能の使用

「オフィス機能」とは、オフィスで日常よく使用する機能を使いやすくまとめたものです。ファイルを選択して、オフィス機能のアイコンをクリックしたり、アイコンにドラッグ & ドロップするだけで、以下の操作を簡単にすばやく実行できます。

- ファイルをメールに添付する
- プリンターで印刷する
- Google ドキュメントに保存する
- Salesforce Chatter に投稿する
- モバイル機器に保存する
- ピクチャフォルダに保存する



Google ドキュメントに保存機能、Salesforce Chatter に投稿機能、およびモバイルに保存機能を使用するには、Windows XP 以降で、かつ .NET Framework 3.0 をインストールする必要があります。

■ 検索可能な PDF ファイルへの変換

ScanSnap で読み取った PDF ファイルを、検索可能な PDF ファイルへ変換できます。

以下の方法で、検索可能な PDF ファイルに変換します。また、変換結果も確認できます。

- ファイルを選択して、検索可能な PDF ファイルに変換する
- フォルダーを選択して、フォルダー内のファイルを検索可能な PDF ファイルに変換する
- 「ScanSnap」フォルダー（Windows XP/Windows 2000 の場合は「My ScanSnap」フォルダー）に PDF ファイルが追加されたタイミングで、検索可能な PDF ファイルに自動変換する

■ キーワードの設定

ファイルを読まなくても内容がわかるように、内容を表現した文字列を、ファイルに設定できます。この文字列を「キーワード」といいます。

- ページ内の文字列を認識（OCR 処理）してキーワードにする
- 任意の文字列をキーワードにする
- マーカー部分の文字列をキーワードにする
- キーワードリストからキーワードを設定する



マーカーペンの色について

- ブルーまたはグリーンのマーカーペンでマーカーを引くことを推奨します。ピンクまたはイエローのマーカーペンでマーカーを引くと、マーカーが検出されない場合があります。
 - 新聞紙のように地色が濃い原稿にマーカーを引く場合は、ブルーのマーカーペンを使用してください。ブルー以外のマーカーペンを使用すると、マーカーが検出されない場合があります。
- 使用するマーカーペンの色については、使用している機種のアベレーターガイドを参照してください。

■ ファイルの振り分け

ファイルに設定したキーワードを振り分け条件にして、ファイルを任意のフォルダーに振り分けて整理できます。

■ 見開き作成

見開き作成機能を使用すると、2つのページを結合して、1つの見開きのページを作成できます。

結合方法には、以下の種類があります。

- 上下に結合
選択した2つのページを上下に並べて、見開きのページを作成します。
- 左右に結合
選択した2つのページを左右に並べて、見開きのページを作成します。

■ ファイルの検索

検索機能を使用すると、「ScanSnap」フォルダー（Windows XP/Windows 2000 の場合は「My ScanSnap」フォルダー）のファイルを対象にして、ファイルを検索できます。

以下の方法でファイルを検索します。

- 文字列を指定して検索する
- 検索条件を指定して検索する

ファイルの検索時に使用できる検索機能には、以下の種類があります。

- Adobe Acrobat 検索
検索可能な PDF ファイルだけを対象にして、ファイルを検索します。
検索結果は、Adobe Acrobat で表示されます。



セキュリティ（パスワードなど）が設定されている PDF ファイルは、検索対象外となります。

- Windows デスクトップサーチ
すべてのファイルを対象にして、ファイルを検索します。
検索結果は、検索時にメイン画面のフォルダー一覧に作成される「検索結果」フォルダーに表示されます。



- Windows デスクトップサーチで検索できるフォルダーは、コントロールパネル→インデックスのオプションで、インデックスを作成する対象に追加されたフォルダーだけです。ScanSnap Organizer の「オプション」→「基本設定」で「ScanSnap」フォルダー（Windows XP の場合は「My ScanSnap」フォルダー）を変更した場合や、ローカルフォルダーを「割り当てフォルダー」にした場合、それらのフォルダーがインデックスを作成する対象に追加されていないと、Windows デスクトップサーチで検索できません。インデックスを作成する対象に追加し、インデックスが作成されたあとに、検索を実行してください。Windows 7 を使用時に、インデックスのオプションが表示されない場合は、表示方法を「大きいアイコン」または「小さいアイコン」に変更してください。
- 以下のファイルは、検索対象外となります。
 - 隠しファイル
 - フルパスが 220 バイト以上のファイル
 - 「.organizer」という隠しフォルダーに作成されるファイルと同じ形式の名前のファイル
 - 「ScanSnap」フォルダー（Windows XP の場合は「My ScanSnap」フォルダー）の lnk ファイル
- ネットワークフォルダーを割り当てフォルダーとした場合、ネットワークフォルダーのファイルの検索は未サポートです。
- ファイルの変名/移動/削除などの操作を行った直後に Windows デスクトップサーチを実行すると、操作前のファイルが検索される場合があります。

■ 画面表示の変更

以下の画面表示を変更できます。

- メイン画面の表示
 - ファイル一覧の表示形式（スタイル）
 - サムネイルの表示（ファイル名やキーワードなどの表示）
 - ポップアップサムネイルの表示
- ビューア画面の表示
 - 表示形式（画面モード）
 - 複数起動しているウィンドウの整列
 - 複数ページある場合に、ビューア画面に表示するページ
 - ページの表示サイズ
- 画面の配色
- クイック アクセス ツール バーの項目
- ステータス バーの項目
- リボンの表示

■ ScanSnap との連携

ScanSnap で読み取った原稿のイメージデータを、ScanSnap Organizer で管理できます。

■ ABBYY FineReader for ScanSnap との連携

ABBYY FineReader for ScanSnap（4.1 以降推奨）をインストールした場合は、ScanSnap で読み取った PDF ファイルを以下のアプリケーションのファイルに変換できます。

- Word
- Excel
- PowerPoint

■ Rack2-Filer との連携

Rack2-Filer（V5.0 以降推奨）をインストールした場合は、PDF ファイルを Rack2-Filer に保存できます。

■ Evernote との連携

Windows XP 以降で、かつ Evernote for Windows 3.5 以降をインストールした場合は、ファイルを Evernote に保存できます。PDF ファイルは、検索可能な PDF に変換してから Evernote に保存もできます。

ファイルを Evernote に保存する場合は、事前に Evernote for Windows のサインイン画面で、サインインしておく必要があります。

Evernote の詳細は、Evernote の Web サイトを参照してください。

■ SharePoint との連携

以下の機能を使用すると、ファイルを SharePoint のサイトに登録できます。

- Microsoft Office SharePoint Server 連携機能
- Scan to Microsoft SharePoint

Microsoft Office SharePoint Server 連携機能

Microsoft Office SharePoint Server 連携機能を使用して SharePoint と連携すると、メイン画面（フォルダー一覧）に SharePoint のサイトが表示され、メイン画面上でサイトとファイルをやり取りできます。サイトのファイルに対して、検索や印刷などの操作も行えます。

この機能は、以下の組み合わせで使用できます。

連携できる SharePoint	SharePoint Server 2010(*) または SharePoint Server 2007
オペレーティングシステム	Windows 7、Windows Vista、または Windows XP
必須アプリケーション	.NET Framework 3.0

* :SharePoint Server 2010 でサイト内のファイルを検索するためには、サイトの検索サービスで設定を行う必要があります。使用する前に、サイト管理者にご相談ください。設定については、ScanSnap Organizer のヘルプを参照してください。



- ScanSnap Organizer が動作するコンピュータで、複数のユーザーが ScanSnap Organizer を使用して、同時にサイトに接続することはできません。
- ScanSnap Organizer が動作するコンピュータで、Web サーバなどのポート番号 80 を使用するようなアプリケーションが動作している場合、Microsoft Office SharePoint Server 連携機能は使用できません。
- プロキシサーバ経由の接続は、サポートしていません。
- サイトのタイムゾーンと ScanSnap Organizer が動作するコンピュータのタイムゾーンは、一致させて利用してください。
- サイト上の PDF ファイルに対して、「キーワード」または「テキストとプロパティ」を対象に検索する場合、SharePoint サーバ側に Adobe PDF IFilter がインストールされている必要があります。Adobe PDF IFilter は、Adobe Acrobat 8.1 以降または Adobe Reader 8.1 以降をインストールすると、同時にインストールされます。ただし、Adobe Reader X の場合は、Adobe PDF IFilter が同時にインストールされないため、「キーワード」または「テキストとプロパティ」を対象として検索できません。

連携時の注意（行えない操作について）

サイト上のファイル/フォルダー/ライブラリに対して、以下の操作は行えません。

- ファイル/フォルダー/ライブラリの以下の操作
 - フォルダの割り当て
 - 名前の変更
 - サブフォルダーやファイルが存在するフォルダの名前
 - 128 文字を超えたファイル名の指定



- フォルダ名とファイル名の先頭または末尾に、「.」は指定できません。
- ファイル名に、以下の文字は指定できません。
~" # % & * : < > ? / ¥ { | } 連続するピリオド

- コピー
 - フォルダのコピー
 - サイト内でのファイルのコピー
 - ローカルフォルダからサイトへの、ファイル名が 128 文字を超えるファイルのコピー
 - サイトからローカルフォルダへの、ファイル名が 110 バイトを超えるファイルのコピー

- サブフォルダーやファイルが存在するフォルダーの削除
- 移動
- 元に戻す
- 開く（ファイル名が 110 バイトを超えるファイル）
- サムネイル表示（ファイル名が 110 バイトを超えるファイル）
- オフィス機能（ファイル名が 110 バイトを超えるファイル）



以下の場合、「オプション」画面の「基本設定」の「移動/コピー時にファイル名にフォルダ名を付加する」チェックボックスがチェックされていても、コピー/移動時にフォルダー名は付加されません。

- ローカルフォルダーからサイトへファイルをコピーする場合
- サイトからローカルフォルダーへファイルをコピーする場合

- ファイルの編集



- サイト上のファイルは、ScanSnap Organizer から直接編集できません。
- サイト上のファイルに対して、メイン画面のアプリケーションメニューの「開く」または「ScanSnap Organizer ビューア」を実行すると、指定されたファイルがローカルコンピュータの一時フォルダーに読み取り専用ファイルとしてコピーされます。ファイルは、拡張子に関連付けられたアプリケーションまたは ScanSnap Organizer ビューアで開かれます。

- ファイルのインポート/エクスポート
- 検索可能な PDF ファイルへの変換
- キーワードの設定
- ファイルの振り分け
- 見開き作成

Scan to Microsoft SharePoint

Scan to Microsoft SharePoint を使用して SharePoint と連携すると、メイン画面から Scan to Microsoft SharePoint の画面を表示して、SharePoint および Office Live にファイルを保存できます。



- Scan to Microsoft SharePoint を使用して連携した場合、ファイルをサイトに保存する操作だけ行えます。ファイルの保存以外の操作は行えません。
- 国によって、Office Live のサービスがサポートされていない場合があります。詳細については、Office Live のサイトでご確認ください。

この機能は、以下の組み合わせで使用できます。

連携できる SharePoint	SharePoint Server 2010(*)、 SharePoint Server 2007(*)、 SharePoint Portal Server 2003、 SharePoint Foundation 2010、 SharePoint Services 2.0/3.0、または Office Live
------------------	---

* :Scan to Microsoft SharePoint も使用できますが、サイトのファイルに対して、検索や印刷などの操作が行える、Microsoft Office SharePoint Server 連携機能の使用を推奨します。

Scan to Microsoft SharePoint の詳細は、Scan to Microsoft SharePoint のユーザーズガイドを参照してください。また、Office Live の詳細は、Microsoft 社の Web サイトを参照してください。

■ オンラインアップデート

操作性の向上や機能アップを図るために、適時プログラムのオンラインアップデートが行われます。最新のプログラムが公開されているか自動的に確認し、プログラムを更新（アップデート）できます。

付録 A

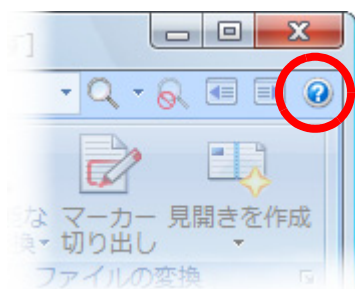
ヘルプの起動方法

この付録では、ScanSnap Organizer ヘルプの起動方法について説明します。
ScanSnap Organizer ヘルプは、以下の方法で起動します。

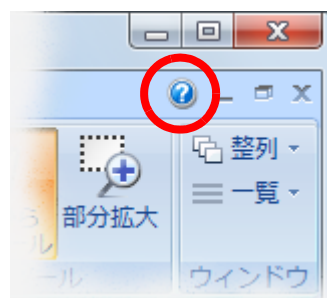
メイン画面またはビューア画面から起動する

ScanSnap Organizer の使用中にヘルプを起動するには、キーボードの「F1」キーを押すか、画面の右上にあるヘルプボタン (?) をクリックします。

メイン画面

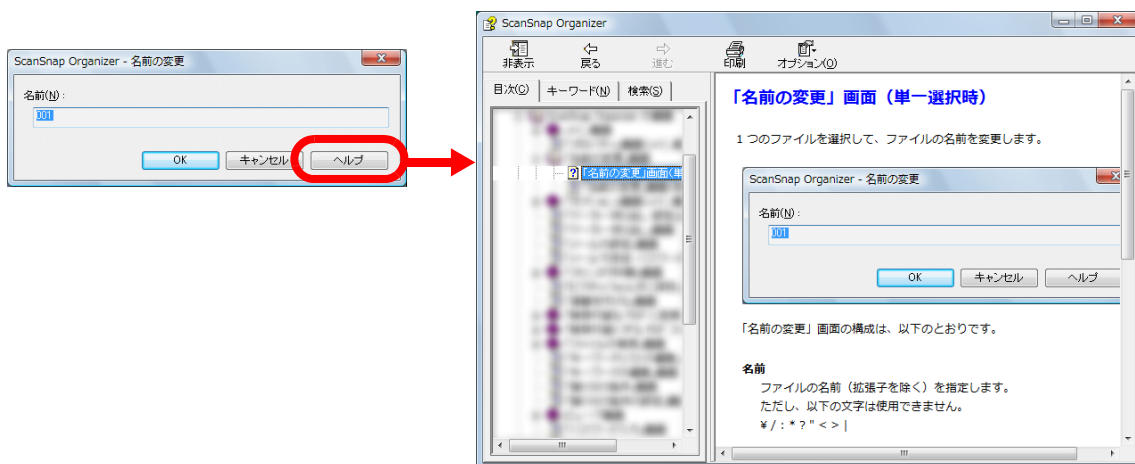


ビューア画面



画面上の [ヘルプ] ボタンから起動する

ScanSnap Organizer の使用中に表示される画面に [ヘルプ] ボタンがあるときは、クリックしてヘルプを起動できます。この場合は、表示中の画面について説明するトピックが表示されます。キーボードの「F1」キーを押して表示することもできます。



付録 B



インストール / アンインストール

この付録では、ScanSnap Organizer のインストールおよびアンインストール方法について説明します。

■ インストール

インストールは、ScanSnap に添付の Setup DVD-ROM から行います。
インストール時に「機能の選択」画面で「ScanSnap Organizer」をチェックしてください。
詳細は、使用している ScanSnap のオペレーターガイドを参照してください。

■ アンインストール

アンインストールは、コントロールパネルの「プログラムと機能」から行います。
詳細は、使用している ScanSnap のオペレーターガイドの「ソフトウェアのアンインストール」を参照してください。

索引

A	
ABBYY FineReader for ScanSnap との連携	40
Adobe Acrobat 検索	39

E	
Evernote との連携	41

M	
Microsoft Office SharePoint Server 連携機能	41

R	
Rack2-Fileer との連携	40

S	
Scan to Microsoft SharePoint	43
ScanSnap Organizer の起動	14
ScanSnap Organizer の終了	15
ScanSnap との連携	40
SharePoint との連携	41

W	
Windows デスクトップサーチ	39

あ行	
アプリケーション ボタン	18, 28
アンインストール	46
インストール	46
オフィス機能 / キーワード一覧	18

オフィス機能の使用	37
オンラインアップデート	44

か行

概要	10
カギマーク	22
画面表示の変更	40
簡易検索ツールバー	18
キーワード	21
キーワードの設定	38
機能一覧	36
クイック アクセス ツールバー	18, 28
検索可能な PDF ファイルへの変換	37

さ行

サムネイル	21
サムネイル画面	21
サムネイル表示	19
ステータス バー	19, 29
すべて表示 (ページ一覧とページ表示) ...	30

た行

テキストマーク	22
電子署名マーク	22
動作環境	12
特長	11

は行

ビューア画面	28
ビューア画面の画面モード (表示形式) ...	30

ファイル/フォルダー/キャビネットの管理	36
ファイル一覧	19
ファイル一覧のスタイル (表示形式)	19
ファイルのインポート/エクスポート	37
ファイルの検索	39
ファイルの振り分け	38
ファイルの編集	36
ファイル名	21
フォルダー一覧	18
ページ一覧	29
ページ一覧のみ	31
[ページ送り] ボタン	21
ページ数表示欄	21
ページ表示	29
ページ表示のみ	30

ま行

見開き作成	38
メイン画面	17

ら行

リスト表示	22
リボン	18, 23, 29, 31

ScanSnap Organizer

ユーザーズガイド

P2WW-2631-03Z0

発行日 2011 年 8 月

発行責任 株式会社 PFU

- 本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社は一切その責任を負いません。
- 無断転載を禁じます。